

科目名	商品企画開発		担当者名	香月光一(カツキコウイチ)	
開講年次	2	開講時期	後期	クラス	
授業形態	演習	履修方法	選択	単位数	1
ナンバリング	D1070	該当DP	DP2,DP3	実務経験	旅行会社勤務
授業概要	<p>本講座では、まず旅行商品造成の基礎(行程表・旅行代金見積書作成など)と企画書作成について講義し、企画立案・プレゼンテーションなどの技術を習得していただきます。その後、観光業界ではグローバルスタンダードになっている持続可能な観光ガイドライン(GSTC-D:Global Standard Tourism Council for Destenationsや日本版持続可能な観光ガイドラインJSTS-D:Japan Sustainable Tourism Standard for Destinations)の学びと、持続可能な観光モデル先進地域の取り組みなどを紹介します。最終的には持続可能な観光モデルを基本とした、身近な地域での観光コンテンツ造成をグループで行い、プレゼンテーションを行っていただきます。</p> <p>特に卒業後、観光業界への就職希望者や起業、地域貢献を考えている方には、是非理解していただきたい内容と思います。</p>				
到達目標	<p>1.持続可能な観光モデル(GSTC-D、JSTS-D)を理解する。 2.観光地における、持続可能な観光モデルに則った観光コンテンツを企画する。 3.旅行商品を企画、作成する。 4.パワーポイントを利用し、商品のプレゼンテーションを行う。</p>				
授業計画	回	授業内容		授業外学習(内容と時間)	
	1	オリエンテーション(授業の概要、進め方など)			
	2	観光の必要性とDMO(観光まちづくり法人)の役割		授業後の復習	30分
	3	旅行商品企画(行程表)		授業後の復習	60分
	4	旅行商品企画(見積書)		授業後の復習	60分
	5	個人ワーク:旅行商品企画作成		旅行商品企画作成	90分
	6	旅行商品企画プレゼンテーション		旅行企画商品レポート提出	60分
	7	持続可能な観光ガイドライン(GSTC-D、JSTS-D)講座①		授業後の復習	60分
	8	持続可能な観光ガイドライン(GSTC-D、JSTS-D)講座②		授業後の復習	60分
	9	持続可能な観光地、先進地域等の事例紹介		授業後の復習	60分
	10	フィールドワーク・観光地の視点で<折尾>を歩く		フィールドワーク	60分
	11	グループワーク:フィールドワークを経て<折尾>の実情把握と評価		市場調査・予習	60分
	12	観光コンテンツについて		市場調査・予習	60分
	13	グループワーク:観光コンテンツ造成(グループ)①		市場調査・予習	60分
	14	グループワーク:観光コンテンツ造成(グループ)②		授業後の復習	60分
15	グループワーク:観光コンテンツプレゼンテーション		観光商品企画レポート提出	60分	
教科書	都度、必要資料を提供します。				
参考書	観光パンフレットやホームページ、観光に関するデータ等の情報に注意してください。				
成績評価	方法	割合	備考		
	受講態度	30%	積極的な授業参加を期待します。		
	レポート・課題	50%	旅行商品、観光コンテンツの企画内容を評価します。評価後、返却します。		
	プレゼンテーション	20%	プレゼンテーションの内容を評価します。		
	遅刻・早退・欠席		欠席:△2点、遅刻・早退は3回で欠席1回		
履修上の注意	<p>・日頃より駅や観光案内所に設置している観光パンフレットやホームページ、観光に関するデータや報道等から、積極的に観光に関する情報収集に努めてください。</p> <p>・期末試験は行いません。通常の受講時の受講態度とディスカッション及びプレゼンテーション、レポートとして提出いただく旅行商品・観光コンテンツの内容で評価します。</p>				
オフィスアワー			メールアドレス	koichi-katsuki@kanmon-dmo.org	